

令和6年能登半島地震に係る対応等について

令和6年1月11日17時
京都府災害支援対策本部

1 地震の概要

- ・発生時刻：令和6年1月1日（月） 16時10分頃
- ・震源地：石川県能登地方
- ・震源の深さ：16km
- ・マグニチュード：M7.6
- ・その他：震度5以上の余震多数

2 各地の震度情報

- 【震度7】石川県 志賀町
 - 【震度6強】石川県 七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町
 - 【震度6弱】石川県 中能登町 能登町
 - 【震度5強以上】 多数
- 京都府内
- 【震度4】 長岡京市
 - 【震度3】 多数

3 津波予警報

- 【大津波警報】 石川県(能登地方)
 - 【津波警報】 日本海沿岸部各地
- 京都府内
- 【津波注意報】 舞鶴市、京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町
- 津波到達：舞鶴市： 0.4m （1月1日21:47、1月2日0:43）
1月2日 10:00 解除

4 京都府の被害状況等

- (1) 人的・住家被害：なし
- (2) 福井県内の原子力発電所：異常なし
- (3) 高速道路・府管理道路：府道天橋立線通行止め（1月1日20:30～2日10:50解除）
- (4) 交通機関
 - JR 西日本
京阪神エリアを発着するサンダーバード、しらさぎについて1月2日正午頃から、
運転再開（一部区間は運転取りやめ）
 - 丹後海陸交通
伊根湾めぐり遊覧船 →津波注意報発令中のため、1月2日始発より欠航
→津波注意報解除に伴い、1月2日10時30分より運行再開
天橋立観光船 →津波注意報発令中のため、1月2日始発より欠航
→津波注意報解除に伴い、1月2日10時30分より運行再開
- (5) 配備体制：災害警戒本部・支部（丹後・中丹・山城）設置（1月1日16:10）
（山城支部：1月1日21:41閉鎖、丹後支部：1月2日11:00閉鎖、
中丹支部：1月2日12:46閉鎖、本部：1月2日12:50閉鎖）
- (6) その他の被害：府立八幡支援学校の高等部校舎で複数箇所の亀裂
府立東宇治高等学校の校舎渡り廊下で天井ボード落下及び各階
ジョイント部にずれ
向日市福祉会館外壁タイルの亀裂及びひび割れ
向日市保健センター外壁タイルの盛り上がり
京都府南部総合地方卸売市場（宇治市）で水道管破裂、漏水

5 避難の状況

- 舞鶴市：沿岸部に対して高台等への避難指示を発令（1月1日16:56）
約516名が避難実施（全員帰宅済み）
- 宮津市：自主避難あり（全員帰宅済み）
- 京丹後市：自主避難145名（全員帰宅済み）
- 与謝野町：自主避難1名（全員帰宅済み）
- 伊根町：自主避難4名（全員帰宅済み）

6 市町村警戒体制

- 伊根町：1月1日 16:12 災害警戒本部設置 → 1月2日 10:00 閉鎖
- 京丹後市：1月1日 16:13 災害警戒本部設置 → 1月2日 10:00 閉鎖
- 宮津市：1月1日 16:44 災害警戒本部設置 → 1月2日 10:25 閉鎖
- 舞鶴市：1月1日 16:12 災害警戒本部設置 → 1月2日 10:00 閉鎖
- 与謝野町：1月1日 16:12 災害警戒本部設置 → 1月2日 10:00 閉鎖

7 京都府の支援状況等

1月4日 12:00 災害支援対策本部設置

(1) 物的支援

○備蓄物資支援

- ・府備蓄物資（飲料水50箱、毛布60箱、子ども用おむつ17箱、大人用おむつ2箱、生理用品3箱、粉ミルク2箱、哺乳瓶5箱、離乳食15箱）を石川県へ海路輸送（1月2日12:00）
※舞鶴市の支援物資と併せて、舞鶴港から海上自衛隊多用途支援艦「ひうち」により輸送
- ・府備蓄物資等（飲料水、毛布、おしりふき、消毒液、マスク、アルミブランケット）を職員派遣と併せてバスで七尾市へ輸送（1月9日9:30）

(2) 人的支援

○対口支援先へのリエゾン派遣

- ・関西広域連合として決定した、京都府の対口支援先である七尾市に職員2名を派遣（第1次活動期間：1/5～1/9、第2次活動期間：1/9～1/13予定）

○対口支援先への避難所運営支援等の派遣

- ・京都府の対口支援先である七尾市に、避難所運営支援等のため職員33名を派遣（第1次活動期間：1/9～1/13の予定、第2次活動期間※：1/13～1/17の予定）
※京都市除く市町村職員15名を含む

○DPAT（災害派遣精神医療チーム）

- ・京都府立洛南病院DPAT先遣隊チーム（6名：医師1名、看護師2名、業務調整員3名）を、石川県DPAT調整本部（石川県庁内（金沢市））へ派遣（活動期間：1/11～1/15の予定）※出発は1月10日

○保健師等チーム

- ・第1班として、1チーム（4名：保健師3名、事務職1名）を珠洲市へ派遣（活動期間：1/9～1/12）※第2班が1月12日出発

○応急危険度判定業務

- ・建築技術職員4名（地震被災建築物応急危険度判定士）を派遣（活動期間：1/11～1/13 珠洲市・2名※出発日は1月10日
1/13～1/15 輪島市、能登町、珠洲市のいずれかに2名派遣
※出発日は1月12日）

(3) その他

○給水支援

- ・府所有の給水車1台及び職員4名を能登町に派遣（活動期間：1/16～当分の間）
※出発日は1月15日

○義援金の受付

- ・義援金の受付開始（1月5日～）

○府営住宅の提供

- ・被災者の生活支援として、府営住宅を一定期間無償で20戸提供（1月5日～）

○府ホームページ「令和6年能登半島地震における被災地支援について」

- ・被災者及び府民向けに、被災地支援に係る特設ページを開設

8 市町村の支援状況

○京都市

- ・非常食：2,400食、飲料水（490ml）：72,000本、毛布：200枚、簡易トイレ：600個、子ども用おむつ約3,000枚、大人用おむつ：約17,000枚、その他（1月5日：七尾市、羽咋市、中能登町）
- ・応急給水活動：給水車1台、作業車等3台、職員12名を能登町へ派遣（1月4日）
- ・給水拠点において仮設給水槽を2基設置し、給水活動を実施（1月6日～：能登町）
- ・被災者の生活支援として、市営住宅を一定期間無償で20戸提供（1月5日～）
- ・義援金の受付開始（1月4日～）
- ・関西広域連合による支援の枠組みの中で京都市がカウンターパートとなった七尾市に対しリエゾン（連絡要員）として職員2名を派遣（第1次活動期間：1/5～1/9）
- ・リエゾン（連絡要員）の交代要員として2名（1月9日～）及び七尾市内避難所の運営支援要員8名（1月10日～）の計10名を派遣
- ・応急危険度判定の実施本部の業務支援として、職員2名を能登町役場へ派遣（1/11～1/13）
- ・下水道管路施設の早期復旧に向けた支援調整等のため、職員7名を能登町へ派遣（1/8～3名、1/10～4名）
- ・避難所等スタッフからの健康相談の対応等として、保健師等1チーム（保健師3名、事務職1名：1月11日～）を石川県庁（金沢市）へ派遣

○共通（京都市除く）

- ・七尾市に避難所運営支援15名（15市町村）を派遣（活動期間：1/13～1/17の予定）
- ・義援金の受付開始（受付時期は市町村により異なる）
- ・市営及び町営住宅（15市町）を一定期間無償で提供（計57戸）

○舞鶴市

- ・飲料水（500ml）：432本、毛布：200枚（1月2日：石川県※提供先市町は不明）
- ・ベビーフード：96食、袋入非常食パン：216食、液体ミルク：216本、トイレ袋：2,000袋、乳幼児用おむつ：708枚、大人用おむつ：80枚、泡ハンドソープ：12個、簡易トイレ：20基（1月4日：石川県※提供先市町は不明）

○亀岡市

- ・災害派遣用トイレトレーラー1台を石川県七尾市に派遣（1月2日～当分の間）
- ・ビスケット缶：200缶、飲料水（2ℓ）：240本、トイレトペーパー：120巻、毛布：300枚、乳幼児用おむつ：480枚、生理用品：1,065枚（1月2日：七尾市）
（トイレトレーラーと併せて持参）

○長岡京市

- ・備蓄水：2,400本、わかめご飯：2,500食、五目ご飯：2,500食、おかゆ：1,000食、ビスコ：3,000袋、缶詰パン：2,400缶、ブルーシート：500枚（1月11日：七尾市）

○京丹後市

- ・飲料水(500ml):2,400本、白粥:750食、毛布:250枚、子ども用おむつ:1,168枚、生理用品:512枚、粉ミルク:10缶、哺乳瓶:40本(1月5日:石川県※提供先市町は不明)

9 関係機関の対応状況

<総合>

○全国知事会

- ・三重県(中部圏ブロック幹事)が先遣隊を派遣(1月2日)
- ・緊急広域支援対策本部を設置(1月2日14:00)

○関西広域連合

- ・現地に職員派遣済(1月2日)
- ・災害対策支援本部設置(1月2日13:00)
- ・令和6年能登半島地震災害対策支援本部会議を開催し、対口支援実施を決定(1月4日11:00)
- ・令和6年能登半島地震に係る参与会議を開催し、対口支援先カウンターパートを決定(1月4日15:00)

<警察・消防関係>

○京都府警察本部

- ・緊急事態対策室を設置(1/1 16:10)
- ・広域警察航空隊1機4人を特別派遣(活動期間:1/1~1/2) ※1/1出発、1/2帰任
- ・広域緊急援助隊(警備部隊)97人を特別派遣(活動期間:1/2~1/4) ※1/1出発、1/5帰任
- ・広域緊急援助隊(刑事部隊)12人を特別派遣(活動期間:1/5~1/10) ※1/4出発、1/11帰任
- ・特別自動車警ら部隊約10人を特別派遣(活動期間:1/7~1/14の予定) ※1/6出発、1/15帰任予定
- ・広域緊急援助隊(警備部隊)及び緊急災害警備隊約80人を特別派遣(活動期間:1/11~1/16の予定) ※1/10出発、1/17帰任予定
- ・特別機動捜査部隊約10人を特別派遣(活動期間1/11~1/15の予定) ※1/10出発、1/16帰任予定
- ・特別生活安全部隊約10人を特別派遣予定(活動期間:1/15~1/22の予定) ※1/14出発予定

○緊急消防援助隊

- ・指揮支援隊を奥能登消防本部へ派遣(1月1日)
- ・航空小隊1隊(主に救急を想定)を同消防本部へ派遣(1月2日)
- ・第1陣(39隊144名)が出動(1月1日)
- ・第2陣(43隊155名)が出動(1月4日)
- ・第3陣(43隊151名)が出動(1月7日)
- ・第4陣(44隊154名)が出動(1月10日)
- ・第5陣が1月13日出動予定(人数は調整中)

<医療・福祉関係>

○DMAT(災害派遣医療チーム)

- ・9チーム(9病院)を石川県立中央病院(拠点)へ派遣(第1陣活動期間:同病院・金沢大学附属病院において活動 1/4~1/7)
- ・第2陣として、9チーム(9病院)石川県立中央病院へ派遣(活動期間:1/10~1/17予定) ※第2陣は1日当たり3チームで活動
- ・ロジスティックチーム隊員を輪島市役所(2名)及び穴水町役場(1名)へ派遣予定(活動期間:輪島市役所1/11~1/19、穴水町役場1/17~1/25)

○ODWAT（災害派遣福祉チーム）

- ・石川県及び災害福祉支援ネットワーク中央センター（事務局：社会福祉法人全国社会福祉協議会）から派遣要請を受け、初動支援要員（1名）を金沢市内他へ派遣（活動期間：1/8～1/11）
- ・1月10日からチーム員2名（うち1名は初動支援要員）を派遣し、七尾市内他で支援活動中（活動期間：1/10～1/31、3泊4日交代で計11名派遣予定（初動支援要員1名を含む））

○その他医療従事者

- ・日本赤十字社近畿ブロックの国内災害救助活動として、舞鶴赤十字病院の医療チーム（9名：医師1名、看護師3名、薬剤師1名、事務4名）を輪島市へ派遣し、現地で支援活動中（活動期間：1/8～1/12）
- ・日本看護協会から派遣要請を受け、京都九条病院、洛和会音羽病院から看護師（計2名）を市立輪島病院（輪島市）へ派遣し、現地で支援活動中（活動期間：1/9～1/12）※追加要請があり、看護師4名を派遣予定（活動場所未定、活動期間：1/12～1/15）
- ・日本薬剤師会からの派遣要請を受け、京都府薬剤師会から2チーム（1チーム、薬剤師3名）を能登町に派遣（業務内容は未定、活動期間：1/11～1/15）

<2次避難所確保関係>

○京都府旅館ホテル生活衛生同業組合

- ・全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会の要請を受け、府内の加盟宿泊施設の受入可能状況を調査（1月11日17時時点で、1,118室2,733名の受入れが可能と確認済）

<衛生関係>

○京都府環境整備事業協同組合

- ・珠洲市及び七尾市のし尿及び浄化槽汚泥について、羽咋市又は金沢市の処理施設への運搬を支援（活動期間：1/10～1/19の予定）